

2014年(H26年)

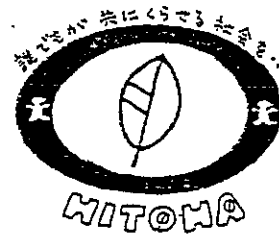
10月

No. 279

# ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) [hitoha@lime.ocn.ne.jp](mailto:hitoha@lime.ocn.ne.jp)



社会福祉法人 ひとは福祉会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

- 8月20日に発生した広島市北部豪雨災害では多くの尊い命が奪われ、今もなおたくさんの方が避難生活をされておられます。今回被災された方々にはお悔やみを申し上げると共に、一日も早い復興がなされますよう、心よりお祈り申し上げます。
- さて、7月に「たかた産直市」に「縄文あいす」「ひとは館」たかた産直市店がOPENしました。長年の夢であった2号店の開店。「心が優しくなるほど美味しいあいすだね」「近くに出来てありがたいよ」等々、嬉しい声が届けられています。
- 製造・販売をはじめて来年で10年目を迎えます。きららやスタッフが「美味しいあいすを」と日々地道に努力してきた結果であり、また、応援してくださった地域の方々やお客様のおかげだと思っております。
- 先日、地域のイベント販売に出かけた際も「縄文あいすはここの名産物なんぞ!」と言われる声が聞かれたり、市の職員さんからは「立派な名産品ですよ」という言葉もいただきました。「安芸高田の名産品である」この言葉は私たちの財産であり、誇りともなります。
- 日々地道に努力すること。きららと共にこれからも慢心せずに美味しいあいすを届けるよう頑張りますので、応援よろしくお願い致します。
- 最後に、今回2号店開店に当たっては安芸高田市やJA広島北部様のご協力があつたのもあります。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

(ひとは工房 施設長 城崎 高治)



こんにちは。いきいきステップです。  
 以前は「赤まんま」でしたが、新体制になり、名前も改めようということで、みんなで考えて決めました。活動としては以前と変わらず、弁当作り、ジャム作り、梅干し作り、せけんの包装、メンテナンスと幅広く活動しています。作っているものは全て手作業、手作りです。試みに、おひとついかがでしょうか。

“いきいきと、いっほいっほ、すすんでいこう”



12(日) 甲田わいわいまつり  
文教祭

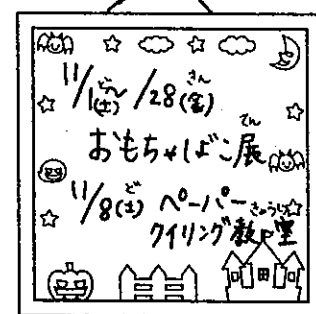
13(月・祝) ひとは館マルシェ

22(水) トールペイント教室  
(さつき亭)

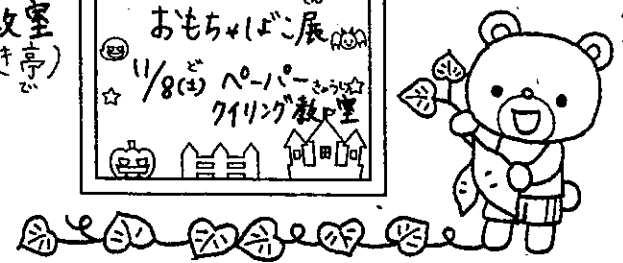
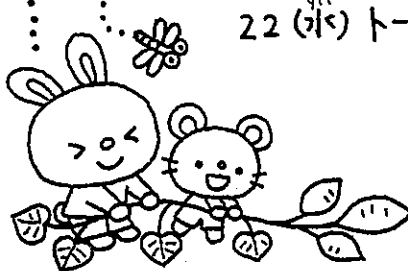
25(土) アロマテラピー教室(さつき亭)

25(土)・26(日)

フードフェスティバル



11月の予定 (さつき亭)

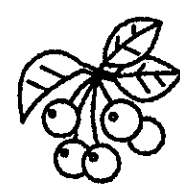


シリーズ  
ふとした  
ご縁で

No.2  
〈全5回〉



今でもひとほの人氣  
商品のみそは、開所  
当時から町内の和髙  
さんより仕入れさせて  
もらった。  
知り合いの海産物問  
屋の商品と共に、休め  
ごとにトラさんのように  
行商して歩いた。  
おいしいみそは大がらで  
仕入れ、みそ詰めもやる  
ようになつた頃、Oさんが  
配達助手として実習



(寺尾 順子)

は、みその味だけで  
はなかつた。  
和髙さんのすこし  
も近いと聞く。  
配達部長への道  
係長からいずれ  
ことなく、最近配達  
もその業務を譲る  
輝いた。その後誰に  
に行き始める。彼は

サ  
サ  
キ  
亭  
の  
日  
々



「昔のなつかしい家に来ることができてよかった」と、昔を思いおこすように  
話してくださったご夫婦。古民家をなつかしいと感じられているだけでは  
ないような表情に、もう少しお話を聞いてみました。だんな様が  
子どもの頃にささき亭の近くに住んでおられ、家主の佐々木さんの息子さんと  
遊んでいたと、家をぐるると見回しながら話してくださいました。最近、U  
ターンされたそうです。時を経て、形を変えて御近所づきあいをさせて頂  
けそうで嬉しいですね。  
「いつもひとは通信で読ませてもらうから、久しぶりの感じがしたわね。」  
と気さくに話しかけてくださった男の方。続けて「寺尾(順子)さんのお母さん  
は、お元気ですか?」と、やはりなつかしうに話してくださいました。ひとは  
のたけさんの仲間を教えてくださいました。学校の先生でした。  
ささき亭がここにある事で出会えた嬉しい出来事です。

現在おがきの製造を頑張ってくれているIさんは、以前一般  
就労もしていて、どんな作業もテキパキと動いてくれます。どうして彼女  
がひとほに戻ってきたのか話を聞くと「私、朝起きるのが苦手  
なんですー!!」と笑って答えてくれました。でも、その笑顔の裏には、  
自分ではどうしようもできないはがゆさを感じ取れて、何かやるせな  
い気持ちになりました。  
これから彼女が再度一般就労できるように精一杯応援していきたい  
と思います。

ひとほのママ  
(あづさ 越智修)

私の父が七くなって、8年になります。貞近さんと草だらけになつた  
畑を片付けながら「今日は暑いやーしんどいね」と言う「ワシは、  
あんたのお父さんと、同じ年じゃけー、助けちゃらんといけまー」とポツリと言わ  
れました。貞近さんの思いが父と重なり、とても嬉しく力をもらっています。  
(農業班 丸岡 洋二)

みてみてさもり たのしいよ  
～出会いに感謝二人展～  
若月由美・若月哲枝

日時: 10月25日(土)～10月31日(金) 10:00～17:00  
会場: アートスペースひらき  
(〒524-0046 滋賀県守山市今宿2丁目14-5)  
TEL/FAX 077-535-4737  
お問い合わせ: 0824-67-3393 (若月哲枝)